



自宅のパソコンやスマートフォン等から気軽に参加できるアートイベントをオンラインで開催します。
戦中期に建てられた旧横浜市立山下小学校の木造校舎(現山下地域交流センター)を舞台に、資料室に眠っていた黒板や古い農機具などを活用したアート作品を制作・展示し、作品の制作風景や映像作品などをイベント特設 WEB ページで順次配信していきます。

開催期間 令和2年12月5日(土)から令和3年1月31日(日)まで

イベント特設WEBページ [山下学舎 文化祭](#) **検索** または



■山下地域交流センター(緑区北八朔町1777-1)で実施するプログラム

○アート作品の制作・展示

【日時】令和2年12月5日(土)から12月13日(日)まで
各日9時から17時まで ※休館日:月曜日、日曜日午後

【内容】黒板や古い農機具などを活用したアート作品について、制作風景や一部展示をご覧ください。

○野外上映会

【日時】令和2年12月12日(土)16時から18時まで ※雨天時は13日(日)同時刻

【内容】オンライン配信する作品の制作風景や映像作品等を短編映像にまとめ、グラウンドに設置する200インチのスクリーンで複数回上映します。

【定員】200人程度 ※出入り自由。定員を上回る場合は入場制限・入れ替えを行う場合あり

※ご来場の際は、新型コロナウイルス感染症対策(マスクの着用・入口での検温・手指消毒等)にご協力をお願いします。



裏面あり

山下学舎（まなびや）文化祭の見どころ

① 黒板アート：テーマ「私たちの好きな緑区」

資料室に眠っていた黒板を活用し、緑区内にある県立白山高校美術部の卒業生が、黒板アート作品を制作し、展示するとともに、作品の制作過程も映像作品として配信します。



② ダンスと音楽の映像作品



昭和 17 年の建設当時の面影が残る木造校舎の階段や近隣の緑区遺産3か所を舞台として、ダンスと音楽による映像作品を制作し、配信します。

【近隣の緑区遺産】

恩田川の念仏橋跡、小山村殿様荒川氏陣屋跡、山田右京之進城址碑

LAND FES × 緑区遺産
MIDORIKU LEGACY

③ 古い農機具等とアートのコラボ

資料室に展示している古い農機具や生活用具、神輿などを活用し、昔の農業の様子や由縁のある人々の想いを伝えるアート作品を制作し、展示します。



資料室に展示している古い農機具等

④ 光のアート作品「ひかりの実」



果実栽培で使われる果実袋と LED ランプを組み合わせた光のアート作品「ひかりの実」を制作し、グラウンドに展示します。(12月下旬まで)

「ひかりの実」は、近隣の幼稚園や小学校の子どもたち等と事前にワークショップで制作を行いました。

⑤ 野外上映会

オンライン配信する作品の制作風景や映像作品等を短編映像にまとめ、グラウンドに設置する 200 インチのスクリーンで複数回上映します。

当日は、緑区産の野菜の販売(11時から。売り切れ次第終了)や地産地消サポート店のキッチンカーによる販売(11～18時)もあります。



⑥ 恩田川沿いのアートパネル

山下地域交流センターでの作品制作・展示期間中(12/5～13)に、最寄りの中山駅から会場までの道案内として、「農と生き物」をテーマとしたアートパネルを恩田川左岸沿い(中山大橋～梅田川合流地点)に展示します。

■山下学舎（まなびや）文化祭とは

会場となる「山下地域交流センター」は、昭和 17(1942)年に建築された山下小学校の木造校舎を活用しており、横浜市立学校の木造校舎としては唯一現存している歴史的な建物です。また、山下小学校は、横浜市で最も古い明治5(1872)年7月に「中村学舎(がくしゃ)」として創立した歴史ある学校です。

それらのルーツを生かして「山下学舎(まなびや)」という架空の学校として蘇らせ、子どもたちをはじめとする「次世代」に地域の魅力(自然、農、歴史、街並み等)を発信するアートイベントをオンラインで開催します。

取材について

取材をご希望の方は、事前に緑区区政推進課までご連絡ください。

お問合せ先

緑区区政推進課長 山下 みや美 Tel 045-930-2218